



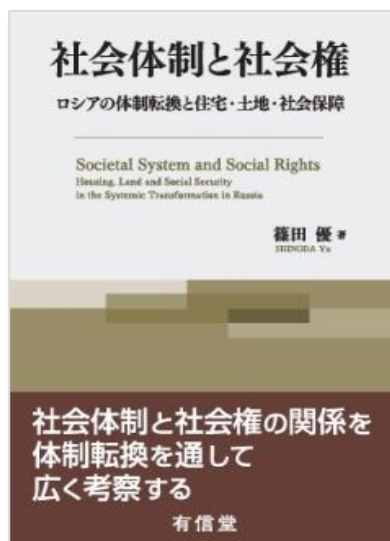
1946年創業の学術図書出版社で律・政治・社会などの専門書・大学教科書などを刊行しています。

# 有信堂高文社

2023年5月新刊追加配信

## 社会体制と社会権

### ——ロシアの体制転換と住宅・土地・社会保障



著編者名	篠田優		
同時1アクセス	¥18,700(+税)		
同時3アクセス	¥28,050(+税)		
底本ISBN	9784842005447		
発行年	2023年	商品コード	1036202513

◆「人間の名に値する生活を保障される権利」はどうなったか ◆  
社会主義から資本主義へと体制転換を経由したソビエト＝ロシアにおける「社会的＝経済的権利」の動向を分析し、社会体制と社会権の関係を考察する。著者長年の研究成果の集大成。

#### 主要目次

##### ■第1部 社会主義時代

【第1章】ソビエト市民の住宅に対する権利—国有住宅を素材として：ソビエト住宅制度の概観／住宅利用権取得手続／国有住宅の住居利用権／権利救済手続／総括と考察

##### ■第2部 体制転換過程

【第2章】—土地ロシア土地法制の〈真空〉：10.27 大統領令までの土地法制／10.27 大統領令から12.24 大統領令へ／12.24 大統領令／新土地法典未成立事情／〈真空〉の中で起きていること

【第3章】社会保障—体制転換期における市民生活と法：社会主義時代の社会保障制度／社会保障法制の変化／変化の要因／市民生活と法—役に立たない法律

【第4章】住宅—住宅の商品化と住宅保障：社会主義・体制転換・住宅法制／住宅の私有化／住宅＝公共サービス料金制度の改革／住宅取得無償助成制度／「住宅改革」の展開／評価

##### ■第3部 脱社会主義的資本主義の時代

【第5章】体制転換と住宅法制—ロシア2004年住宅法典の前と後：2004年住宅法典までの住宅法制／2004年住宅法典による変化／体制転換と住宅法制—「私有化法」問題

【第6章】年金法：2002年施行の新年金法制／年金権に関する憲法裁判／2015年施行の新たな年金法制／ロシアの年金年齢引上げについて

【終章】社会体制と社会権：資本主義社会における社会権／社会主義社会における社会権／体制転換(再資本主義化)後の社会権／結語

	<b>国際政治史講義</b> <b>—20世紀国際政治の軌跡—</b> 著編者名 滝田賢治 出版社 有信堂高文社	分野	政治		
		同時1アクセス	¥6,600(+税)		
		同時3アクセス	¥9,900(+税)		
		底本ISBN	9784842055848		
	発行年	2022年	商品コード	1034653995	
20世紀は人類史における一大転換点あったと後世の歴史家は評価することになるであろう。20世紀に起こった数えきれない戦争・革命・ジェノサイドや全人類を一瞬にして絶滅させる核兵器が登場したことを想起するだけでも、この世紀が人類史において異常な世紀であったと言わざるを得ない(まえがきより)。二つの世界大戦と米ソ冷戦期を総括し、21世紀を展望する。著者40年の研究・教育の成果を注ぎ込んだ国際政治史の教科書。					
	<b>知の共同体の法理</b> <b>—学問の自由の日米比較—</b> 著編者名 松田浩 出版社 有信堂高文社	分野	法律		
		同時1アクセス	¥11,880(+税)		
		同時3アクセス	¥17,820(+税)		
		底本ISBN	9784842010854		
	発行年	2023年	商品コード	1035877862	
高柳信一による「科学としての法律学」の法理論をどう継承するかを軸に、学問の自由法理研究の3つの視角、 1. 大学研究者への専門職能的自由の保障と、憲法上の市民的自由の保障は「同質」であるか、 2. 大学自治の主体についての、対内的自治(教授団による自治)と対外的自治(学外者理事会)との矛盾、 3. 専門職能的自由論が内面的に抱える自由と自律の緊張関係を解消する方法論への疑問、 について日米比較をもとに深く考察。					
	<b>日本政治思想史</b> 著編者名 広岡守穂 出版社 有信堂高文社	分野	政治		
		同時1アクセス	¥5,940(+税)		
		同時3アクセス	¥8,910(+税)		
		底本ISBN	9784842050249		
	発行年	2020年	商品コード	1035921911	
人間はどういうきっかけで政治に関心を持つようになるか。その観点をもとに、幕末から戦後までの日本政治思想史の通史を、「リアル」「煩悶」「市民社会」という3つの視点に依拠し、広い視野で読み解いた力作。 ◆庶民はだれでも政治より自分の生活のほうはずっと重要である。仕事や家庭生活によほど行き詰まったときにようやく人びとは、ぼんやりと政治を意識し始めるのである。(あとがきより)					
	<b>日本政治思想史&lt;続&gt;</b> 著編者名 広岡守穂 出版社 有信堂高文社	分野	政治		
		同時1アクセス	¥4,400(+税)		
		同時3アクセス	¥6,600(+税)		
		底本ISBN	9784842050256		
	発行年	2020年	商品コード	1035921912	
幕末から戦後までの日本政治思想史の通史を広い視野で読み解いた、筆者の研究の集大成と言うべき前著、『日本政治思想史』をさらに深掘りする続編！ 目次[第一章: 帝国主義の中の日本、第二章: 民衆主義と帝国主義、第三章: 大正デモクラシー——市民社会とアナーキズム、第四章: 国民と近代国家の条件、第五章: 全体と個]					
	<b>日本政治思想史 戦後編</b> 著編者名 広岡守穂 出版社 有信堂高文社	分野	政治		
		同時1アクセス	¥4,400(+税)		
		同時3アクセス	¥6,600(+税)		
		底本ISBN	9784842050263		
	発行年	2023年	商品コード	1035921913	
著者自身の経験も交え、同時代史としての戦後の日本政治思想史を概観する。『日本政治思想史』『続日本政治思想史』に続く完結編！ 目次[序章: 同時代史のおもしろさと難しさ、第二章: 大きく変わった政治の論じ方、第三章: 組織と人間、第四章: 政治の根源に向かう問い、第五章: 六〇年安保、第六章: 疎外と自己実現、第七章: 新しいステージへ、第八章: 資本主義像の変容、第九章: 二一世紀へ]					

● 表示価格は税抜きです。

2023年7月